

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 第3回朝霞第四小学校学校運営協議会	
開 催 日 時	令和4年11月5日(土) 午前9時30分から午前10時30分まで	
開 催 場 所	朝霞市朝霞第四小学校 会議室	
出 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・井上 典子 ・高柴 嘉壽 ・一圓 みさき ・山崎 克昇 ・芳村 聡子 ・大倉 幾子 ・栗飯原かをり (司会：市川博康) (記録：丹羽俊輔) 	
会 議 内 容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新型コロナの現状等について (2) 学校課題について (3) 学校行事等について 	
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学校評価について (2) 外部講師について (3) 不祥事対応文書について (4) 教育長メッセージについて (5) マスク着用のガイドライン (6) 2学期行事写真について 	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管 (保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後○か月
会議録の確認方法 司会・記録による確認		
そ の 他 の 必 要 事 項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会の言葉 開始 午前9時30分

教頭

- ・令和4年度第3回朝霞第四小学校学校運営協議会は朝霞市学校運営協議会規則第10条第2項に則り委員の過半数が出席しているため本協議会が成立していることを申し添えさせていただきます。
- ・傍聴者ありません。

2 委員長あいさつ

・あつという間に2学期も終わりますのでまとめの時期だと思います。学校の声を聞き意義のある協議をしてください。

3 学校長挨拶

先日は3年ぶりの運動会を行うことができた。昨年度は学年別であったが今年度は全体で行うことができた。保護者は2名の参観であったが結果的にはちょうどよい規模であった。保護者から意見はあったがあれ以上増やすとゆっくり参観できなかったのではないか。本校の不祥事の際、対応いただきお礼申し上げます。

保護者に配付した手紙は資料としてあるのでご一読してほしい。できる限り研の発表と相違ないようにお知らせをした。保護者には協力をしてもらい学校への問い合わせやお叱りの声は一つもなかった。ただ、これで終わりではなく今後子供たちが安定した気持ちで音楽の授業を受けられるようにすることが重要である。後ほど参観してほしい。校内では倫理確立委員会を教頭主催のもと定期的に行っている。管理職として教職員の私生活を管理するのは困難であるが再度教育公務員としての自覚を持たせるための研修を日々繰り返し行っている。風通しの良い職場づくりを構築していくことが何よりも大切なことであると考えている。昨日は市内陸上競技大会が3年ぶりに開催された。子供たちは全力で走る経験が不足してきているなと感じた。

4 協議

(1) 新型コロナの現状等について

委員長

昨日の会議でも話題になったが、子供たちが全力喜べなくなってきた。感染防止対策が染み付いてきており、感情を表現できなくなってきた。

校長

学校ではマスクを外して良い場面では外しても良い、屋外や登下校では外しても良いと言っても抵抗のある子供が多くいると感じている。お互い、素顔を知らない同士の人間関係を築いている状況ではある。今後、第8波を心配している。手洗い・うがいなどが緩んできてしまっている気もするが児童も教員もまだ0件ではないので緩めるタイミングが難しい。

大倉

保護者の中にも様々な意見がある。先日の美化活動に対してのご意見でマスクが書かれていたので参加しないという保護者がいた。大人が外さない子供たちは外さないのではないのか。屋外ではマスクはあくまでも任意であるので持ち物として記載するのは今後やめたいと思う。一方で、マスクは絶対してほしいという保護者も多くいるので対応は難しい。マスクは仮面のような役割も果たしているのではないのか。

芳村

マスクを外した時の処理の対応が子供は難しい。外した時のマスクをどのように管理するのか。また、マスク警察という言葉も気になった。今後もやるべき対策は変わらないと思う。寒くなってくるが、換気をしていくことも大切である。

委員長

今後はティッシュやハンカチと同様にマスクの管理も覚えていく必要がある。周りの大人もゆとりを持って対応していく必要があるので、一概にすぐに外せではない。

高柴

防犯パトロールを行っているが、子供たちは皆必ずしている。我々は外して行きたいが子供がしているので外せない。学校でもどんどん伝えてくれるとありがたい。

委員長

他市では学級閉鎖も出てきているので、まだまだ心配ではある。

(2) 学校課題について

校長

学力や体力は本校の大きな課題である。コロナ禍となり、学校を休みやすくなってきているのではないかと。学力をつけるには、教員がやはり成長していくことも重要であるので夏休みに校内研修を行い、3名の外部講師をお招きして講義を行っていただいた。中学校との連携も意識しながら児童対応をしていくことも重要である。また、全体を把握できる視野を確保できないといけないこともご指導いただいた。児童への適切な声かけや保護者との連携姿勢が必要である。他の研修では、働きやすい職場づくり、教室づくりを創る事の大切さを学ぶことができた。国語の研修でも、国語の指導を中心に授業準備や発問の仕方を学ぶことができた。これは他教科にも通じるものがあるのではないかと。校長としては、1人1授業を見せてもらい校長通信を通してフィードバックを行っている。そのような取り組みを通して教員の授業力を向上させ学力の向上に取り組んでいる。体力向上では、体育の授業を通して継続して行きたい。また、先日のベースボールチャレンジで西武ライオンズの元選手が来校し指導してくれた。不登校対策では、コロナを機に登校しづりが増えてきたような気がする。

(3) 学校行事等について

教頭

コロナ禍ではあるが行事はほとんど元通りになってきている。まだまだ難しいのは朝会など全員集合型の行事である。12月には懇談会があります。2月には授業参観と懇談会がある。また、来週の8日には航空記念写真撮影を行なう。

主幹

航空写真撮影を機に、四小の歴史について児童たちにも伝えて行きたいと思う。

○連絡

- ・学校評価について、変更点がある。保護者アンケートについては昨年度まではマークシート型であったが、formsを活用していく。
- ・次回の運営協議会は2月24日を予定している。
- ・学校評価の提出は後日お知らせします。

5 閉会の言葉

終了 午前10時25分